

西暦 2022年 8月 23日

人を対象とする生命科学・医学系研究に関する情報の公開について

当センターでは、下記の研究を実施しております。この研究は、「人を対象とする生命科学・医学系研究に関する倫理指針」に基づいて、研究対象者となられる方から同意をいただくことに代えて、情報を公開することにより実施しております。この研究に関するお問い合わせ、研究参加への拒否依頼などがありましたら、下記の問い合わせ先までご連絡ください。

記

研究機関名	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター
研究課題名	腹腔鏡下神経芽腫切除術の安全性と有用性の検討（開腹神経芽腫切除術との比較検討）
研究代表者 氏名・所属部署	地方独立行政法人 大阪府立病院機構 大阪母子医療センター 銭谷昌弘・小児外科
研究対象者 (研究対象者等が自身が対象者であると容易に知り得るように記載)	2000年1月から2021年6月の期間に当院で腹部神経芽腫に対して手術を施行された方を対象としております。
研究期間	研究実施許可後～2023年12月31日
研究目的・方法 (意義、目的、方法、試料等の二次利用等)	大阪母子医療センターでは2000年1月から腹腔鏡下神経芽腫切除術を導入しましたが、術前の患児の状態や画像検査から判断して腹腔鏡下手術か開腹手術かを決定しております。2000年1月から2021年6月までに、最大径6cm以下で主要血管を取り巻いていない腹部神経芽腫に対して開腹手術もしくは腹腔鏡手術を施行した患児を対象とし、手術成績を比較検討することで、腹腔鏡下神経芽腫切除術の安全性や有用性を評価します。
研究に用いられる試料・情報の項目や種類	診療録より患者背景（年齢、性別、手術時年齢、手術時体重、開腹歴、リスク分類、術前化学療法の有無、腫瘍最大径、腫瘍位置）、手術成績（手術時間、出血量、術中・術後合併症、開腹移行の有無）、術後中長期成績（局所再発、転移再発、転帰、フォロー期間）のデータを抽出します。
研究計画書などの研究関連資料の入手方法、または閲覧方法	本研究の研究対象者（等）が、研究計画書及び研究の方法に関する資料を入手または閲覧をご希望される場合、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護等に支障のない範囲で入手、または閲覧ができます。下記の間合せ先までご連絡ください。
個人情報の開示に係る手続き	本研究の研究対象者（等）から、個人情報の開示の求めがあった場合、保有する個人情報のうちその本人に関するものに限って、地方独立行政法人大阪府立病院機構 個人情報の取扱及び管理に関する規程に基づいて、開示手続きをとりますので、下記の間合せ先までご連絡下さい。
照会先および研究への利用を拒	地方独立行政法人大阪府立病院機構大阪母子医療センター 小児外科 銭谷昌弘 電話 0725-56-1220（代表）

否する場合の連絡先	
-----------	--